(2021年度(春)1年次入学者/2021年度(秋)1年次入学者・2年次編入学者用)

No	指定科目の名称	東京通信大学での授業科目の名称	精神保健福祉士 指定科目履修証明書の科目名称	単位数	開講 年次	開講期	年度毎の 開講回数	授業の 方法	科目番号(A、B・・)以外の履修条件、備考
_	医学概論	医学概論A	医学概論A	-	-	0.3	2	メディア	
'	医子概論	医学概論B	医学概論B	-	- 1	2.4	2	メディア	
2	心理学と心理的支援	心理学と心理的支援A	心理学と心理的支援A	_		⊕.3	2	メディア	
-	70年于170年的人版	心理学と心理的支援B	心理学と心理的支援B	_	-	2.4	2	メディア	
3	社会学と社会システム	社会学と社会システムA	社会学と社会システムA	-	- 1	⊕.3	2	メディア	
	HA J CHAP TO THE	社会学と社会システムB	社会学と社会システムB	- 1	-1	2.4	2	メディア	
		社会福祉の原理と政策A	社会福祉の原理と政策A	-	2	0.3	2	メディア	
4	社会福祉の原理と政策	社会福祉の原理と政策B	社会福祉の原理と政策B	- 1	2	2.4	2	メディア	
		社会福祉の原理と政策C	社会福祉の原理と政策C	-	2	①·③	2	メディア	
		社会福祉の原理と政策D	社会福祉の原理と政策D	-	2	2.4	2	メディア	
5	社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎A 社会福祉調査の基礎B	社会福祉調査の基礎A 社会福祉調査の基礎B	÷	÷	①·③ ②·④	2	メディア メディア	
		他 本価性調査の基礎の 地域福祉と包括的支援体制A	地域福祉と包括的支援体制A	<u> </u>	2	0.3	2	メディア	
	地域福祉と包括的支援体制	地域福祉と包括的支援体制B	地域福祉と包括的支援体制B	÷	2	2.4	2	メディア	
6		地域福祉と包括的支援体制C	地域福祉と包括的支援体制C	i	2	0.3	2	メディア	
		地域福祉と包括的支援体制D	地域福祉と包括的支援体制D	- 1	2	2.4	2	メディア	
		社会保障A	社会保障A		2	①·③	2	メディア	
7	社会保險	社会保障B	社会保障B	_	2	2.4	2	メディア	
′	社会保障	社会保障C	社会保障C	- 1	2	⊕.3	2	メディア	
		社会保障D	社会保障D	_	2	2.4	2	メディア	
8	障害者福祉	障害者福祉A	障害者福祉A	- 1		⊕.3	2	メディア	
Ŭ		障害者福祉B	障害者福祉B	-	- 1	2.4	2	メディア	
9	権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度A	権利擁護を支える法制度A	-	2	0.3	2	メディア	
		権利擁護を支える法制度B	権利擁護を支える法制度B	-	2	2.4	2	メディア	
10	刑事司法と福祉	刑事司法と福祉A	刑事司法と福祉A	- 1	1	①·③	2	メディア	
		刑事司法と福祉B	刑事司法と福祉B	- 1	1	2.4	2	メディア	
П	ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	2	0.3	2	メディア	
12	ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法A	ソーシャルワークの理論と方法A	2	2	0.3	2	メディア	
		ソーシャルワークの理論と方法B	ソーシャルワークの理論と方法B	2	2	2.4	2	メディア	 入学時に「精神保健福祉モデル」を選択し、精神保健福祉士
13	ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習	2	2	①~2·3 ~4	2	メディア ・面接	の国家試験の受験資格の取得を目指す者。 ※2年①~②に修得することが望ましい。
14	精神医学と精神医療	精神医学と精神医療A	精神医学と精神医療A	2	2	0.3	2	メディア	
		精神医学と精神医療B	精神医学と精神医療B	2	2	2.4	2	メディア	
15	現代の精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援A	現代の精神保健の課題と支援A	2	3	①·③	2	メディア	
		現代の精神保健の課題と支援B	現代の精神保健の課題と支援B	2	3	2.4	2	メディア	
16	精神障害リハビリテーション論	精神障害リハビリテーション論A	精神障害リハビリテーション論A	_	2	①·③ ②·④	2	メディア	
17	精神保健福祉制度論	精神障害リハビリテーション論B 精神保健福祉制度論	精神障害リハビリテーション論B 精神保健福祉制度論	2	2	0.3	2	メディア メディア	
1 /	相伴体降恒性刺及調	精神保健福祉の原理A	精神保健福祉の原理A	2	2	0.3	2	メディア	
18	精神保健福祉の原理	精神保健福祉の原理B	精神保健福祉の原理B	2	2	2.4	2	メディア	
		ソーシャルワークの理論と方法 (精神専門) A	ソーシャルワークの理論と方法(精神専門) A	2	2	①·③	2	メディア	
19	ソーシャルワークの理論と方法(専門)		ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)B	2	2	2.4	2	メディア	
		ソーシャルワーク演習 (精神専門) A	ソーシャルワーク演習 (精神専門) A	2	2	3~4	ı	メディア ・面接	「ソーシャルワーク演習」と本科目は履修順序を問わずに履 修することができる。 ※2年③~④に修得することが望ましい。
20	ソーシャルワーク演習(専門)	ソーシャルワーク演習 (精神専門) B	ソーシャルワーク演習 (精神専門) B	2	3	3~4	1	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実置指導(精神専門)人」の単位を修得済 みである者。かつ、「ソーシャルワーク演習(精神専門)人」を単 位修得していること、または同科目を履修中であること。 「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)Bおよび「ソーシャリ ワーク実習(精神専門)Aおよび「ソーシャリ フーク実習(新神専門)Aおよが「と動行して履修すること ※実置が全て免除の者は、履修順序を問わずに履修すること ができる。 (※3年②)~(個)に修得することが望ましい。
		ソーシャルワーク演習 (精神専門) C	ソーシャルワーク演習 (精神専門) C	2	4	①~2	I	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)人および「ソーシャ 一ク演習(精神専門)の原理を修得済みてある者。 「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)C」および「ソーシャ ワーク実置(精神専門)人・B」と並行して履修すること。 ※実置が全て免除の者は、履修順序を問わずに履修するこ がてきる。 ※4年()一②に修得することが望ましい。 「ソーシャルワーク演習「および「ソーシャルワーク演習(精神
		ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) A	ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) A	2	3	①~②	ı	メディア ・面接	専門)A」の単位を修得済みまたは同科目を履修中である者。
21	ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導(精神専門)B	ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) B	2	3	3~4	ı	メディア ・面接	と、または同科日を履修中であること。 「ソーシャルワーク演習(精神専門)B」および「ソーシャル ワーク実習(精神専門)A・B」と並行して履修すること。 ※3年②~④に修得することが望ましい。
		ソーシャルワーク実習指導(精神専門) C	ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) C	2	4	①~②	ı	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A・B」およびソー シャルワーク演習(精神専門)A・B」の単位を修得済みである 着。かつ「ソーシャルワーク演習(精神専門)C」を履修中であ ること。 「ソーシャルワーク実習(精神専門)A・B」と並行して履修す
22	ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習 (精神専門) A	ソーシャルワーク実習 (精神専門) A	2	3@	£~4⊕	ı	面接	美智指導(精神等円)B・C」および・ソーシャルワーク美智(料 神専門)B」を並行して履修すること。 ※3年④~4年①に修得することが望ましい。
22		ソーシャルワーク実習 (精神専門) B	ソーシャルワーク実習 (精神専門) B	2	3@	£~4⊕	ı	面接	アンデルア・ファ 著語等 (精神専門) A、の単位を修得済みである者。 「ソーシャルワーク楽習[精神専門) B・C」、「ソーシャルワーク実習 (精神専門) B・C」、「ソーシャルワーク実習 (精神専門) A・E 並行して原修すること。 ※3年⑥ - 4年の「化修得することが望ましい。

※その他、履修にあたっての留意事項はシラバスを確認すること。 【国家試験受験資格取得要件】 上記料目のうち、いから22までの科目全てを履修すること。 ※科目に関する情報は変更になる可能性があります。

(2018年度~2020年度入学者/2021年度(春)2·3年次編入学者/2021年度(秋)3年次編入学者用)

<u> </u>	710年及 2020年及八子省7	このと「一及(有りと の一八年	届入学者/2021年度(秋)3		_	(十名	年度毎の	***	
No	指定科目の名称	東京通信大学での授業科目の名称	精神保健福祉士 指定科目履修証明書の科目名称	単位数	開講年次	開講期	甲度母の	方法	科目番号(I、I・・)以外の履修条件、備考
1-1	人体の構造と機能及び疾病	医学概論A	人体の構造と機能及び疾病 I	Τ	-	①·③	2	メディア	
11	八件の情境と機能及び疾病	医学概論B	人体の構造と機能及び疾病Ⅱ	-	-	2.4	2	メディア	
1-0	心理学理論と心理的支援	心理学と心理的支援A	心理学概論 I	-	-	①·③	2	メディア	
		心理学と心理的支援B	心理学概論Ⅱ	1	<u> </u>	2.4	2	メディア	
-/\	社会理論と社会システム	社会学と社会システムA	社会学原論Ⅰ		-	①·③	2	メディア	
		社会学と社会システムB 社会福祉の原理と政策A	社会学原論 II 現代社会と福祉 I	-	2	0.4	2	メディア メディア	
		社会福祉の原理と政策B	現代社会と福祉Ⅱ	÷	2	2.4	2	メディア	
2	現代社会と福祉	社会福祉の原理と政策C	現代社会と福祉Ⅲ	÷	2	0.3	2	メディア	
		社会福祉の原理と政策D	現代社会と福祉IV	Ι	2	2.4	2	メディア	
		地域福祉と包括的支援体制A	地域福祉の理論と方法 I	Τ	2	1.3	2	メディア	
3	地域福祉の理論と方法	地域福祉と包括的支援体制B	地域福祉の理論と方法Ⅱ	-	2	2.4	2	メディア	
-		地域福祉と包括的支援体制C	地域福祉の理論と方法Ⅲ	-	2	①·③	2	メディア	
		地域福祉と包括的支援体制D	地域福祉の理論と方法Ⅳ	!	2	2.4	2	メディア	
		社会保障A	社会保障論Ⅰ		2	①·③ ②·④	2	メディア メディア	
4	社会保障	社会保障B 社会保障C	社会保障論Ⅱ 社会保障論Ⅲ	÷	2	①·③	2	メディア	
		社会保障D	社会保障論IV	Ė	2	2.4	2	メディア	
_		公的扶助論A	公的扶助論Ⅰ	Ť	2	0.3	2	メディア	
5	低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論B	公的扶助論Ⅱ	-	2	2.4	2	メディア	
6	福祉行財政と福祉計画	福祉行財政と福祉計画I	福祉行財政と福祉計画I		-	-	-	-	2023年度をもって閉講
0	間は1月以及に間は10回	福祉行財政と福祉計画Ⅱ	福祉行財政と福祉計画Ⅱ	_	-	-	-	-	2023年度をもって閉講
7	保健医療サービス	保健医療と福祉A	保健医療サービスI	-	2	0.3	2	メディア	
		保健医療と福祉B	保健医療サービスⅡ	-	2	2.4	2	メディア	
8	権利擁護と成年後見制度	権利擁護を支える法制度A	権利擁護と成年後見制度Ⅰ	1	2	0.3	2	メディア	
		権利擁護を支える法制度B	権利擁護と成年後見制度Ⅱ		2	0.3	2	メディア	
9	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉A 障害者福祉B	障害者福祉論 I 障害者福祉論 II	÷	<u> </u>	2.4	2	メディア メディア	
		精神医学と精神医療A	精神疾患とその治療 I	2	2	0.3	2	メディア	
10	精神疾患とその治療	精神医学と精神医療B	精神疾患とその治療Ⅱ	2	2	2.4	2	メディア	
	9まかか/ロ かき の 2世 日本 シナ 4位	現代の精神保健の課題と支援A	精神保健の課題と支援 I	2	3	①·③	2	メディア	
11	精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援B	精神保健の課題と支援Ⅱ	2	3	2.4	2	メディア	
12	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	精神保健福祉の原理A	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅰ	2	2	1.3	2	メディア	
13	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	精神保健福祉の原理B	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅱ	2	2	2.4	2	メディア	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉の理論と相談援助の展開I	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	2	-	-	-	-	2023年度をもって閉講
14		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	2	-	-	-	-	2023年度をもって閉講
		ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)A ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)B	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	2	2	①·③ ②·④	2	メディア メディア	
		精神保健福祉に関する制度とサービスI	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2	-	-	-	^71/ -	2023年度をもって閉講
15	精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2	-	-	-	-	2023年度をもって閉講
16	精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	2	-	-	-	-	2023年度をもって閉講
17	精神保健福祉援助演習(基礎)	ソーシャルワーク演習(精神専門)A	精神保健福祉援助演習I	2	2	3~4	I	メディア ・面接	入学時に「精神保健福祉モデル」を選択し、精神保健福祉士 の国家試験の受験資格の取得を目指す者。
18	精神保健福祉援助演習(専門)	ソーシャルワーク演習 (精神専門) B	精神保健福祉援助演習Ⅱ	2	3	3~4	ı	メディア ・面接	ワーク実習(精神専門)A・B」と並行して履修すること。 ※実習が全て免除の者は、履修順序を問わずに履修すること ができる。 ※3年(②)~(()に修得することが望ましい。
		ソーシャルワーク演習 (精神専門) C	精神保健福祉援助演習Ⅲ	2	4	①~②	ı	メディア ・面接	ワーク実習(精神専門)A・B」と並行して履修すること。 ※実習が全て免除の者は、履修順序を問わずに履修することができる。 ※4年()~②に修得することが望ましい。
		ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) A	精神保健福祉援助実習指導 I	2	3	①~②	1	メディア ・面接	「ソーシャルワーク演習 (精神専門) A」の単位を修得済みまたは同科目を履修中である者。 ※3年①~②に修得することが望ましい。
19	精神保候福祉援助実習指導	ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) B	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2	3	3~4	ı	メディア ・面接	と、または同科日を履修中であること。 「ソーシャルワーク演習 (精神専門) B」および「ソーシャル ワーク実習 (精神専門) A・B」と並行して履修すること。 ※3年③~④に修得することが望ましい。
		ソーシャルワーク実習指導(精神専門)C	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	4	①~②	ı	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A・B」および「ソーシャルワーク演習(精神専門)A・B」の単位を修得済みてある者。かつ「ソーシャルワーク演習(精神専門)C」を履修中であること。 「ソーシャルワーク実習(精神専門)A・B」と並行して履修す。
20	精神保健福祉援助実習	ソーシャルワーク実習 (精神専門) A	精神保健福祉援助実習I	2	3@)~4①	ı	面接	ソーシャレワーク実習指導(精神専門)AJの単位を修得済みである者。 「ソーシャルワーク演習(精神専門)B・C」、「ソーシャルワーク 実習指導(精神専門)B・C」がレーシャルワーク実習(料 神専門)BJを並行して履修すること。 ※3年億~4年(D):修得することが望ましい。
20		ソーシャルワーク実習 (精神専門) B	精神保健福祉援助実習Ⅱ	2	3@	©~4①	ı	面接	ソーン・ルン・ファミ 指導 は 保神専門) A、の単位を修得流 みである者。 (ソーシャルワーク演習 (精神専門) B・C」、「ソーシャルワーク 実習指導(精神専門) B・C」 および「ソーシャルワーク実習 (精神専門) A」を並行して履修すること。 ※3年⑥~4年⑥止修得することが望ましい。

[※]その他、履修にあたっての留意事項はシラバスを確認すること。 【国家試験受験資格取得要件】 上記科目のうち、2から20での科目及び1についてイ、ロ、ハのうち1科目以上を履修すること なお、国家試験受験にあたっては、指定科目すべてが試験範囲となるため、国家試験受験資格取得要件によらず全指定科目を履修することが望ましい。 ※科目に関する情報は変更になる可能性があります。

(2023年度以降入学者/2022年度(春) | 年次入学者・2年次編入学者/2022年度(秋) | 年次入学者、2・3年次編入学者用)

<u> </u>	25千及の14八子石/2022-	一及(作)・一次ハナ省 と一人	欠編入学者/2022年度(秋	_					ヘナ省 ボノ
No	指定科目の名称	東京通信大学での授業科目の名称	精神保健福祉士 指定科目履修証明書の科目名称	単位数	開講年次	開講期	年度毎の 開講回数		科目番号(A、B・・)以外の履修条件、備考
1	医学概論	医学概論A	医学概論A	-	ı	⊕.3	2	メディア	
	医子 傾 誦	医学概論B	医学概論B	_	- 1	2.4	2	メディア	
2	心理学と心理的支援	心理学と心理的支援A	心理学と心理的支援A	-		1.3	2	メディア	
	7.0年10年10天成	心理学と心理的支援B	心理学と心理的支援B	_	- 1	2.4	2	メディア	
3	社会学と社会システム	社会学と社会システムA	社会学と社会システムA	_	- 1	⊕.3	2	メディア	
	124,0124,777	社会学と社会システムB	社会学と社会システムB	_	- 1	2.4	2	メディア	
		社会福祉の原理と政策A	社会福祉の原理と政策A	_	2	0.3	2	メディア	
4	社会福祉の原理と政策	社会福祉の原理と政策B	社会福祉の原理と政策B	_	2	2.4	2	メディア	
	LA III L. MATERIA	社会福祉の原理と政策C	社会福祉の原理と政策C	_	2	0.3	2	メディア	
		社会福祉の原理と政策D	社会福祉の原理と政策D	_	2	2.4	2	メディア	
5	社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎A	社会福祉調査の基礎A	-	!	0.3	2	メディア	
		社会福祉調査の基礎B	社会福祉調査の基礎B	-	1	2.4	2	メディア	
	地域福祉と包括的支援体制	地域福祉と包括的支援体制A	地域福祉と包括的支援体制A	_	2	0.3	2	メディア	
6		地域福祉と包括的支援体制B	地域福祉と包括的支援体制B	_	2	2.4	2	メディア	
		地域福祉と包括的支援体制C	地域福祉と包括的支援体制C		2	0.3	2	メディア	
		地域福祉と包括的支援体制D 社会保障A	地域福祉と包括的支援体制D 社会保障A	÷	2	②·④ ①·③	2	メディア メディア	
		社会保障B	社会保障B	+	2	2.4	2	メディア	
7	社会保障	社会保障C	社会保障C	÷	2	0.3	2	メディア	
		社会保障D	社会保障D	÷	2	2.4	2	メディア	
		障害者福祉A	障害者福祉A	÷	1	①·③	2	メディア	
8	障害者福祉	障害者福祉B	障害者福祉B	÷	i	2.4	2	メディア	
		権利擁護を支える法制度A	権利擁護を支える法制度A	÷	2	0.3	2	メディア	
9	権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度B	惟利擁護を支える法制度B	÷	2	2.4	2	メディア	
		惟利擁護を又える法制及B 刑事司法と福祉A	惟利擁護を支える法制及B 刑事司法と福祉A	÷	3	0.3	2	メディア	
10	刑事司法と福祉	刑事司法と福祉B	刑事司法と福祉B	÷	3	2.4	2	メディア	
11	ソーシャルワークの基盤と専門職	州争 可法 2 価値 B ソーシャルワークの基盤と専門職	州争り法と偏低B ソーシャルワークの基盤と専門職	2	J	0.3	2	メディア	
	ノージャルケーノの整盤と号 []戦	ソーシャルワークの理論と方法A	ソーシャルワークの理論と方法A		H	0.3			
12	ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法A ソーシャルワークの理論と方法B	ソーシャルワークの理論と方法A ソーシャルワークの理論と方法B	2	2	2.4	2	メディア メディア	
		ノージャル・ノーブの注誦とガスロ	ノーシャルソーノの注頭とガスロ						 入学時に「精神保健福祉コース」を選択し、精神保健福祉士
13	ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習	2	2	①~②·③ ~④	2	メディア ・面接	の国家試験の受験資格の取得を目指す者。 ※2年①~②に修得することが望ましい。
14	精神医学と精神医療	精神医学と精神医療A	精神医学と精神医療A	2	2	0.3	2	メディア	
		精神医学と精神医療B	精神医学と精神医療B	2	2	2.4	2	メディア	
15	現代の精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援A	現代の精神保健の課題と支援A	2	3	0.3	2	メディア	
		現代の精神保健の課題と支援B	現代の精神保健の課題と支援B	2	3	2.4	2	メディア	
16	精神障害リハビリテーション論	精神障害リハビリテーション論A	精神障害リハビリテーション論A	_	2	0.3	2	メディア	
		精神障害リハビリテーション論B	精神障害リハビリテーション論B	_	2	2.4	2	メディア	
17	精神保健福祉制度論	精神保健福祉制度論	精神保健福祉制度論	2	2	0.3	2	メディア	
18	精神保健福祉の原理	精神保健福祉の原理A	精神保健福祉の原理A	2	2	0.3	2	メディア	
		精神保健福祉の原理B	精神保健福祉の原理B	2	2	2.4	2	メディア	
19	ソーシャルワークの理論と方法(専門)	ソーシャルワークの理論と方法 (精神専門) A		2	2	0.3	2	メディア	
		ソーシャルワーク演習 (精神専門) A	ソーシャルワークの理論と方法 (精神専門) B ソーシャルワーク演習 (精神専門) A	2	2	3~4	2	メディア メディア ・面接	「ソーシャルワーク演習」と本科目は履修順序を問わずに履 修することができる。
20	ソーシャルワーク演習(専門)	ソーシャルワーク演習 (精神専門) B	ソーシャルワーク演習 (精神専門) B	2	3	3~4	ı	メディア・面接	※2年©。④に修得することが望ましい。 リーシャルワーク実質指導(特神専門)人」の単位を修得済 みである者。かつ、「シーシャルワーク演習 (精神専門)人を建 値修用していること。または同時と同様を守るること。 「シーシャルワーク実習指導(精神専門)らおよび「シーシャノ 一ク実習(精神専門)人も」と並行して履修すること。 ※実習が全て見険の者は、履修順序を問わずに履修すること ができる。
		ソーシャルワーク演習 (精神専門) C	ソーシャルワーク演習 (精神専門) C	2	4	①~②	ı	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)人 および「ソーシャ」 ウーク演習(精神専門)らの単位を修得済みてある者。 「ソーシャルワーク実習情運(精神専門)(ら) および「ソーシャ) つーク業習(精神専門)へ Bと となけて同様が 5 次実習が全て免除の者は、履修順序を問わずに履修することができる。 次4年〇一〇2に修得することが望ましい。
		ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A	ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A	2	3	①~②	- 1	メディア ・面接	「ソーシャルワーク演習」および「ソーシャルワーク演習 (精神 専門) A」の単位を修得済みまたは同科目を履修中である 者。
21	ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) B	ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) B	2	3	3~4	ı	メディア ・面接	C、または何村日を履修中(めること。 「ソーシャルワーク演習(精神専門)B」および「ソーシャルワーク実習(精神専門)A・B」と並行して履修すること。 ※3年③~④に修得することが望ましい。
		ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) C	ソーシャルワーク実習指導(精神専門) C	2	4	①~②	ı	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A・B」および「ソー シャルワーク演習(精神専門)A・B」の単位を修得済みであ 着。かつ「ソーシャルワーク演習(精神専門)C」を履修中であ ること。 「ソーシャルワーク実習(精神専門)A・B」と並行して履修す
22	ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習 (精神専門) A	ソーシャルワーク実習 (精神専門) A	2	3(4 ~4⊕	I	面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A」の単位を修得深みである者。 「ソーシャルワーク演習(精神専門)B・C」、「ソーシャルワーク 実習指導(精神専門)B・C」がび「ソーシャルワーク実習(神専門)B」を並行して個修することが望ましい。
		ソーシャルワーク実習 (精神専門) B	ソーシャルワーク実習 (精神専門) B	2	36	④~4 ①	1	面接	ソージャルワーク実習指導(精神専門)A」の単位を修得 みである者。 「ソーシャルワーク演習(精神専門)B・C」、「ソーシャルワーク 実習指導(精神専門)B・C」および「ソーシャルワーク実習(神専門)A」を並行して履修すること。 ※3年⑥-4年⑥に修得することが望ましい。

※その他、履修にあたっての留意事項はシラバスを確認すること。 【国家試験受験資格取得要件】上記科目のうち、しから22までの科目全てを履修すること。 ※科目に関する情報は変更になる可能性があります。

(2022年度(春)3年次編入学者用)

No	指定科目の名称	東京通信大学での授業科目の名称	精神保健福祉士 指定科目履修証明書の科目名称	単位数	開講年次	開講期	年度毎の 開講回数	授業の 方法	科目番号(I、I・・)以外の履修条件、備考
1-1	人体の構造と機能及び疾病	医学概論A	人体の構造と機能及び疾病 I	Ī		①·③	2	メディア	
1=4	△件の構造と機能及び疾病	医学概論B	人体の構造と機能及び疾病Ⅱ	-	_	2.4	2	メディア	
1-0	心理学理論と心理的支援	心理学と心理的支援A	心理学概論I	-	-	①·③	2	メディア	
		心理学と心理的支援B	心理学概論Ⅱ	-	!	2.4	2	メディア	
-/\	社会理論と社会システム	社会学と社会システムA 社会学と社会システムB	社会学原論 I 社会学原論 II		<u> </u>	①·③ ②·④	2	メディア メディア	
		社会者と社会システムD 社会福祉の原理と政策A	現代社会と福祉Ⅰ	÷	2	0.3	2	メディア	
		社会福祉の原理と政策B	現代社会と福祉Ⅱ	Ħ	2	2.4	2	メディア	
2	現代社会と福祉	社会福祉の原理と政策C	現代社会と福祉Ⅲ	Т	2	①·③	2	メディア	
		社会福祉の原理と政策D	現代社会と福祉Ⅳ	-	2	2.4	2	メディア	
	地域福祉の理論と方法	地域福祉と包括的支援体制A	地域福祉の理論と方法 I	_	2	1.3	2	メディア	
3		地域福祉と包括的支援体制B	地域福祉の理論と方法Ⅱ	-	2	2.4	2	メディア	
		地域福祉と包括的支援体制C	地域福祉の理論と方法Ⅲ	-	2	①·③ ②·④	2	メディア	
		地域福祉と包括的支援体制D 社会保障A	地域福祉の理論と方法Ⅳ 社会保障論 I	H	2	①·③	2	メディア メディア	
		社会保障B	社会保障論Ⅱ	i	2	2.4	2	メディア	
4	社会保障	社会保障C	社会保障論Ⅲ	Т	2	①·③	2	メディア	
		社会保障D	社会保障論Ⅳ	Τ	2	2.4	2	メディア	
5	低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論A	公的扶助論 I		2	1.3	2	メディア	
	10000000000000000000000000000000000000	公的扶助論B	公的扶助論Ⅱ	1	2	2.4	2	メディア	
6	福祉行財政と福祉計画	福祉行財政と福祉計画Ⅰ	福祉行財政と福祉計画Ⅰ	1	-	-	-	-	2023年度をもって閉講
		福祉行財政と福祉計画II 保健医療と福祉A	福祉行財政と福祉計画Ⅱ 保健医療サービスⅠ	H	2	0.3	2	メディア	2023年度をもって閉講
7	保健医療サービス	保健医療と福祉B	保健医療サービスⅡ	H	2	2.4	2	メディア	
	松 利纳塔尔 邓 尔 公 网 Aul ***	権利擁護を支える法制度A	権利擁護と成年後見制度Ⅰ	Η	2	0.3	2	メディア	
8	権利擁護と成年後見制度	権利擁護を支える法制度B	権利擁護と成年後見制度Ⅱ	Ι	2	2.4	2	メディア	
9	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉A	障害者福祉論 I	-	_	⊕.③	2	メディア	
	1年日11代列,4天成七年日11日北天成的汉	障害者福祉B	障害者福祉論Ⅱ	_	-	2.4	2	メディア	
10	精神疾患とその治療	精神医学と精神医療A	精神疾患とその治療Ⅰ	2	2	0.3	2	メディア	
		精神医学と精神医療B 現代の精神保健の課題と支援A	精神疾患とその治療 II 精神保健の課題と支援 I	2	3	2·4 ①·3	2	メディア メディア	
11	精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援B	精神保健の課題と支援Ⅱ	2	3	2.4	2	メディア	
12	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	精神保健福祉の原理A	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅰ	2	2	0.3	2	メディア	
13	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	精神保健福祉の原理B	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅱ	2	2	2.4	2	メディア	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	2	-	-	1	1	2023年度をもって閉講
14		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	2	-	-	-	1	2023年度をもって閉講
		ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)A	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	2	2	0.3	2	メディア	
		ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)B 精神保健福祉に関する制度とサービス I	精神保健福祉の理論と相談援助の展開IV 精神保健福祉に関する制度とサービス I	2	2	2.4	2	メディア	2022年底ま+ - ブ明徳
15	精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2	-	-	-	-	2023年度をもって閉講 2023年度をもって閉講
16	精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	2	-	-	-	-	2023年度をもって閉講
17	精神保健福祉援助演習(基礎)	ソーシャルワーク演習 (精神専門) A	精神保健福祉援助演習I	2	2	3~4	1	メディア ・面接	入学時に「精神保健福祉コース」を選択し、精神保健福祉士 の国家試験の受験資格の取得を目指す者。 ※2年③~④に修得することが望ましい。
18	精神保健福祉援助演習(専門)	ソーシャルワーク演習 (精神専門) B	精神保健福祉援助演習Ⅱ	2	3	3~4	I	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A」の単位を修得済 みである者。かつ、「ソーシャルワーク演習(精神専門)A」を単 位修得していること、または同科目を履修中であること。
		ソーシャルワーク演習 (精神専門) C	精神保健福祉援助演習Ⅲ	2	4	①~2	ı	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実質指導(精神専門)人 および パンーシャリ ーク楽賞 (精神専門) B、の単位を修得済み ためる者。 「ソーシャルワーク実置指導 (精神専門) C、および 「ソーシャリ ーク実置 (精神専門) A、B」と並行して履修すること ※実習が全て 兄際の者は、履修順序と問わずに履修すること ができる。 2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、
		ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2	3	①~②	ı	メディア ・面接	「ソーシャルワーク演習(精神専門)A」の単位を修得済みまたは同科目を履修中である者。 ※3年①~②に修得することが望ましい。
19	精神保候福祉援助実習指導	ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) B	精神保健福祉援助実習指導工	2	3	3~4	ı	メディア ・面接	と、または同科日を履修甲であること。 「ソーシャルワーク演習 (精神専門) B.」および「ソーシャルワーク演習 (精神専門) A. B.」と並行して履修すること。 ※3年③~④に修得することが望ましい。
		ソーシャルワーク実習指導 (精神専門) C	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	4	①~②	1	メディア ・面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A・B」および「ソーシャルワーク実習指導・関門A・B」の単位を修得済みである者。かつ「ソーシャルワーク演習(精神専門)C」を履修中であること。 「ソーシャルワーク実習(精神専門)A・B」と並行して履修す。
20	精神保健福祉援助実習	ソーシャルワーク実習 (精神専門) A	精神保健福祉援助実習I	2	3@	0 ∼4①	ı	面接	「ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A」の単位を修得済 みである者。 「ソーシャルワーク演習(精神専門)B・C」、「ソーシャルワーク 業習指導(精神専門)B・C」および「ソーシャルワーク実習 (神専門)B、を並行して履修することが望ましい。 「ソーシャルワーク実習指導(特神専門)A」の単位を修得済 「ソーシャルワーク実習指導(特神専門)A」の単位を修得済
		ソーシャルワーク実習 (精神専門) B	精神保健福祉援助実習Ⅱ	2	3@	⊕~4 ⊕	1	面接	ノーン・ルンーノ美書(精神専門)JAJ ジャルとを持分 みてある者。 「ソーシャルワーク演習(精神専門)B・C」、「ソーシャルワーク 実習指導(精神専門)B・C」および「ソーシャルワーク実習(精神専門)A」を並行して履修すること。 ※3年⑥〜4年①に修得することが望ましい。

※その他、履修にあたっての留意事項はシラバスを確認すること。 【国家試験受験資格取得要件】上記料目のうち、2から20での科目及び1についてイ、ロ、ハのうち1科目以上を履修すること なお、国家試験受験にあたっては、指定科目すべてが試験範囲となるため、国家試験受験資格取得要件によるず全指定科目を履修することが望ましい。 ※科目に関する情報は変更になる可能性があります。